













## 5 伝統継承!照日神社春祭り

3月14日(日)照日神社の春祭りが行われました。

当日は、晴天に恵まれ町内外から多くの人出で賑わいました。

境内では、恒例の剣道大会や野方保育園児による 合唱や演奏、日本舞踊、神舞保存会による神舞が奉 納されました。

この神舞は、2年ほど途絶えたこともありましたが、踊り手が、高校生や小学生により引き継がれ素晴らしい舞で会場を盛り上げました。

地元荒佐地区の荒佐親和会による棒踊りも披露され、境内には棒と若者たちの気合いと響きあって 勇ましい踊りとなりました。

同会では、この棒踊りを毎年奉納しており、次世代へ繋ぐために大人から小学生まで地域一体となって伝承活動に取り組んでいます。

野方出身者に故郷の思い出を尋ねると必ず出て くる春祭り。故郷の良き思い出にいつまでも繋げて いただきたいと思います。

## 4 持留川のせせらぎを聞きながら!

3月13日(土)大崎町せせらぎ公園で『せせらぎコンサート』(全国モーターボート競走施行者協議会助成事業)が行われました。

会場は、持留川(大橋下流右岸)の堤防に設置された特設ステージ。竹筒で出来た灯篭の灯かりで幻想的な雰囲気に包まれました。

これは、くにの松原ネイチャーゲームの会(代表 中山美幸さん)が主催したもので、持留川で行っ た水質検査の発表やコンサートが行われました。

水質検査をおこなった中村海月さん・中水流莉奈さんは、「下流になるにつれて川が汚れていることがわかった。これからもっと環境について考えて行きたい」と活動報告を行ないました。

その後、本町野方出身の JAZZ シンガーほんご さとこさんのコンサートが行われ、大自然の中で JAZZ や童謡を披露し観客を魅了しました。

持留川のせせらぎを聞きながら、音楽を聴くことで参加者はより一層自然の大切さと環境について考えなければならないと感じたのではないでしょうか。